

横浜市役所では、次のような課題を解決するための製品やサービスのトライアル導入の企画をお待ちしています
 ※特に黄色の項目を重点的に募集します

課題・ニーズ	製品やサービスのイメージ
<p>◆繁忙期の届出・証明発行窓口の受付待ち時間の長時間化</p> <p>◆受付番号の発券機に開庁時間前から長蛇の列ができてしまう</p> <p>◆届出書類の手書きによる誤字・乱筆等により窓口での確認・修正に時間がかかる</p>	<p>①、②を一体化したシステム</p> <p>①「オンラインによる発券」や「電話やメールによる呼び出し」機能を持たせた発券機</p> <p>②オンライン上での届出書の作成と、届出作成サポート、手続き時の持ち物案内ができる届出書作成システム</p>
<p>◆既存の紙文書のペーパーレス化と資料検索業務の効率化をしたい</p> <p>◆紙書類のデータ入力作業と入力データのダブルチェックにかかる人員・作業負担を軽減したい</p>	<p>・AIなどの先端技術を活用した紙文書のデータ化</p> <p>・AI-OCR や RPA の導入により紙書類の転記（データ入力）をロボット化し、職員がダブルチェックに専念することで省力化したい</p>
<p>◆会議の議事録作成を効率化したい</p>	<p>・複数名が参加する会議やオンライン会議でも発言者を聞き分けて正確かつ効率的に議事録作成できるような、AIなどの先端技術を活用したサービス</p> <p>・1つのPCで議事録作成と資料の投影が同時並行で作業できるようなサービス</p>
<p>◆市役所内外の人が参加するミーティングの開催が頻繁にあり、日程調整やウェブ会議に必要なリソースの予約等に時間を割かれてしまう</p> <p>◆スケジュール管理・ウェブ会議それぞれ別のサービスを利用しているため同時に日程調整・予約ができない</p>	<p>・複数の候補日時及び全会議出席者の予定を一括（1つの画面上で1度で）で設定できる。</p> <p>・候補日時を複数入力してある場合、確定日を入力した時点で他の候補日時が消える</p> <p>・会議の日時にあわせて、ウェブ会議システムのID・PWが自動的に発行され、会議参加者に送信される。</p>
<p>◆施設の老朽化により増大する、点検や維持管理業務の効率化と管理コストの抑制</p> <p>◆災害や陳情等への対応業務について、アナログ作業や各自の経験則で進めている面があり、デジタル化・共有化できていない</p>	<p>・点検時の写真やメモをもとに報告書類を自動作成できるようなもの</p> <p>・ドローンや赤外線カメラ等を活用して異常箇所を自動判定できるようなもの</p> <p>・工事や点検、陳情などの対応について、位置情報（地図データ）、工事等の内容や履歴、記録写真の紐づけてデータ化+可視化できるようなもの</p> <p>・気象データや排水区画などの図面とも重ね合わせて、事故や苦情などを未然に防ぐための対応予測ができるようなもの</p> <p>・緊急時の迅速な対応と施設間での融通のための保有資材のデータ化+可視化</p> <p>・占用企業者等による工事実施中箇所や舗装復旧予定箇所の可視化。</p>
<p>◆世界で活躍している横浜にゆかりのある方々とのつながりを持ち、こうした方々が横浜に戻ってきてくれ</p>	<p>・メタバースなどオンラインを活用し、横浜にゆかりがある人・企業・海外の国・都市を集めた「横浜同窓</p>

<p>る確度を高めたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆海外の有益な施策等を横浜市政に取り込めるよう、世界各都市の動き、政策等をフィードバックいただける場を作り、将来の横浜の姿を議論し、本市の社会課題の解決のきっかけとなる場を設定したい ◆海外の人・企業に対して訴求力の高いプロモーションをしたい ◆海外の都市・企業・関係機関等のミーティング依頼に対して、語学力を理由とした対応の不備や機会損失が生じている可能性がある ◆ニューヨーク、フランクフルト、上海、バンコクに設置している全海外事務所を集めたミーティングをしたいが、時差の問題で実現できていない 	<p>会」を実施できるようなサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトにとどまらず、メタバースやVR等の先端技術を活用した情報発信 ・既存の通訳ツールを超えるAI等の先端技術を活用した通訳・翻訳サービス ・各事務所がミーティングで議論したいことを録画し、事務所間で共有し、さらにAIなど先端技術を活用して各動画から議論のポイントを抽出し、合意点・議論を要する点を仕分けしてくれるツール（そこまでできなくても、時差を含めた各都市の時間の把握と、ミーティングに同時参加できない場合のビデオメッセージ共有できるツール）
<ul style="list-style-type: none"> ◆外国人住民等への支援について、 <ul style="list-style-type: none"> ・適切なツールがないため外国人住民等に対してオンタイムで情報提供ができていない ・理美容や法律相談等の各種サービスの予約についてシステム化できていないため、電話やメールでの連絡調整となっている ・支援を担う市役所内外の関係機関との連絡調整や情報共有のツールがないため、メール等のやりとりになっており、各データの連携もできていない ・バーチャルな交流ができる場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ①日本語ー外国語の翻訳機能を備えた情報発信・共有ツール（SNS一斉配信サービスなど） ②各種サービスの予約システム ③各データとの連携が可能なデータベースや、市役所内外の関係者とのコミュニケーション機能を持つワークスペースのSaaS等(上記①～②の機能を含有するもの、またはデータが連携できるものであると望ましい) ④VR等を活用したバーチャル上のコミュニケーションスペース ①～④のいずれも個人情報保護に関して、政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）に準拠等のセキュリティ要件を満たし、また職員向けの運用サポートあることが望ましい
<ul style="list-style-type: none"> ◆屋上庭園の暑さ対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の耐荷重に影響を与えず、躯体に打ち付けて固定しない手法で、夏場に涼しさを創出したり、日陰を作れるようなもの（ミストは設置済。管理が容易なものを希望）
<ul style="list-style-type: none"> ◆電気料金の高騰対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・床発電など「健康維持+発電」の相乗効果を期待できるような自家発電装置で電気料金を節減できるもの
<ul style="list-style-type: none"> ◆点検業務の効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコールチェック（運転前、運転後）の効率化 ・効率的な巡視・点検ルートの自動作成
<ul style="list-style-type: none"> ◆イベント開催時に作成・配布する会場案内マップについて、紙媒体より利便性が高いものにしたい ◆複数箇所を会場とする大規模イベントでの回遊促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・案内マップをデジタル化し、 <ul style="list-style-type: none"> ①場内に設置したLAN、5G等を使用し、位置情報機能と連動することで、マップ（イベント会場）のどこに自分が位置しているのかわかる（迷子対策） ②回遊場所をリコメンドする機能。 ③回遊場所に応じてアプリ上でポイントがたまり、

	<p>それを景品と交換できる。</p> <p>④アプリ上で SNS (Twitter や Instagram 等) とリンクし、PR できる機能を有している。</p> <p>・XR により回遊自体を楽しませ、回遊促進するとともに、主催者側が来場者の属性、回遊ルート、時間ごとの混雑状況が把握できるもの</p>
<p>◆設営業務など重量物の運搬時におけるスタッフの身体への負担を軽減したい</p>	<p>・負担軽減できるようなアシストスーツなど</p>